

住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査 第2回中間報告会

終了しました

～国土交通省スマートウェルネス住宅等推進事業調査から

室温と血圧・疾患・諸症状や習慣等の分析を通じて得られつつある知見を中間成果として速報～

一般社団法人日本サステナブル建築協会（JSBC 会長：吉野博）は、国土交通省補助事業「スマートウェルネス住宅等推進事業」において、住生活空間の断熱性向上が居住者の健康に与える影響を検証する全国調査を平成26年度から実施してまいりました。

住宅断熱改修前におけるさまざまな住宅の温熱環境と居住者の血圧・諸症状・健診記録との関連分析、断熱改修前後での住宅温熱環境と居住者の血圧・諸症状の短期的変化の分析結果、また、それらから示唆される疾病予防につながる知見を中間成果として速報します。

この調査結果を報告し、普及啓発を行うことにより、今後の健康・省エネ住宅の整備が推進され、国民の健康確保と、国と地域の発展につながることを期待します。住宅に携わる方はもちろん、住宅と健康にご興味をお持ちの方、断熱改修をご検討の方など、多数の皆様のお越しをお待ち申し上げます。

開催概要

- 主催： 一般社団法人日本サステナブル建築協会
後援： 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
日時： 平成30年1月29日（月）13:30～17:00（受付開始は13:00を予定）
会場： JA共済ビル カンファレンスホール（東京都千代田区平河町2-7-9）
定員： 300名
参加費： 無料（登録制）

プログラム（変更になる場合がございます。）

1. 挨拶 国土交通省 住宅局 住宅生産課 建築環境企画室 企画専門官 北田 透 氏

2. 全国調査の意義と概要

スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 委員長／
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 氏

3. 住環境と健康に関するベースライン調査と改修前後調査の分析速報

スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 幹事 兼 調査解析小委員会 委員長／
慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 主任教授 伊香賀 俊治 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 調査解析小委員会 幹事／
北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 講師 安藤 真太郎 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 調査解析小委員会 委員／
法政大学 デザイン工学部 建築学科 准教授 川久保 俊 氏

4. パネルディスカッション

全国調査分析速報の医学的・建築学的意義を考える

スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 委員長／
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 副委員長／
産業医科大学 名誉教授、救急救命九州研修所 所長 吉村 健清 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 副委員長／
自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門 主任教授 苅尾 七臣 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 委員／
首都大学東京 名誉教授 星 旦二 氏
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 幹事 兼 調査解析小委員会 委員長／
慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 主任教授 伊香賀 俊治 氏